

## 「東海道五十七次ウオーク」に協賛 ～190名が参加し、街道の歴史と文化を満喫～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、11月23日（土）に開催された「東海道五十七次ウオーク “高麗橋から守口宿へ” 京街道を歩く」に冠協賛しました。

これは、当金庫が年間を通じて協賛している、大阪府ウォーキング協会主催の10年ウオーク「大阪ウォーキング2024」のひとつで、今年整備400周年を迎えた江戸（日本橋）と大坂（高麗橋）を結ぶ街道「東海道五十七次」のPRに向けて開催したものです。

「東海道五十七次」は、人気テレビ番組でも取り上げられ、各宿場町でも歴史と魅力の発信、観光振興が盛んに進められています。

当日は当金庫役職員とその家族110名、枚方信用金庫の役職員40名を含む190名が参加し、中之島公園、高麗橋から守口市駅まで、秋の好天のなかウォーキングを楽しみました。

当金庫は今後とも、協賛や参加を通じ地域の皆さまと役職員の健康増進に貢献するとともに、地域金融機関としてSDGsの「住み続けられるまちづくり」の達成に取り組み、大阪の元気を応援してまいります。

### 記

1. イベント名：「東海道五十七次ウオーク “高麗橋から守口宿へ” 京街道を歩く」
2. 開催日：令和6年11月23日（土）
3. 開催地：集合場所／中之島公園（バラ園） 阪神高速高架下広場  
解散場所／京阪 守口市駅



出発式であいさつする高橋理事長



高麗橋を歩く参加者

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

